



福祉 櫻本のもり



男性最高齢
(在宅の方対象) 96歳
小林恭行さん
(北原)

今年100歳
藤木千代子さん
(本村二部)

ご長寿おめでとうございます

多肥地区社会福祉協議会 会長

大野 敏子

甘酸っぱい梅の香りが春を知らせる季節となりました。

日頃より、当協議会にご支援ご協力を頂き感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響も少しずつ落ち着き、日常生活が戻ってきた反面、孤独や孤立が増えています。

多肥地区でも、福祉ネットワーク会議で話し合いながら、「つながろう・つなげよう」を合言葉に「さくらカフェ」を立ち上げ、つどいの場を通し参加者の皆さんの声を聞かせて頂いています。また、子どもたちとは夏休みに「ラジオ体操」を行い、楽しい時間を持つことができました。

「地域住民による支え合いサービス」を紹介していますので、ご意見をお聞かせください。

今後皆さんの声を参考にして進めていきたいと思いますので、より一層のご理解ご協力をお願いします。

令和6年度多肥地区社会福祉協議会役員

顧 問	大熊 裕樹 (高松市立多肥小学校 校長)	理 事	橋本 浩之 (高松市議会議員)	
	建林 直子 (高松市立多肥幼稚園 園長)		宮地 秀樹 (多肥百寿会連合会 会長)	
	森田よし子 (高松市立多肥保育所 所長)		石井 浩二 (多肥地区体育協会 会長)	
会 長	大野 敏子 (高松市社会福祉協議会 理事)		小野 裕子 (多肥地区交通安全母の会 会長)	
			山崎 英治 (高松市消防団多肥分団長)	
			喜多 君代 (多肥地区連合女性防火クラブ)	
副会長	喜多 敬三 (多肥地区連合自治会 会長 多肥地区コミュニティ協議会 会長)	細川 浩志 (多肥地区青少年健全育成連絡協議会 会長)		
		富田 京 (日赤奉仕団)		
		野口 泰裕 (保護司)		
	監 事	竹本 直人 (香川県農協多肥支店長) 吉原 幸夫 (民生・児童委員) [兼任]	上枝 直樹 (保護司)	
			下表の民生委員	
事務局 事務局 兼 会計		植田 一彦 (多肥コミュニティセンター長)		
		井上眞佐美 (多肥コミュニティセンター)		

多肥地区 民生委員・児童委員名簿

*福祉に関する身近な相談相手として、また、関係機関や行政とのパイプ役として、お手伝いをします。

*民生委員の身分は、「特別公務員」です。公務員には、「守秘義務」という厳しい決まりがあり、知り得た事を他人には絶対に漏らすことはないで、安心してご相談ください。

担当地区名	担当者名	電話番号	担当地区名	担当者名	電話番号
下所 (レインボー通り西側)	藤本 京子	866-1381	中央団地・出口の一部	御船 啓子	889-1300
下所 (レインボー通り東側)	竹本 均	867-0344	出口の一部・野郷	鶴身 仁美	889-1659
下所地区内マンション	玉野 展久	865-7804	桜井・向井北・向井第一	佐竹 博巳	889-1758
本村二部	藤本 行治	867-4754	天満・前邸・天神	喜多 康高	889-2626
本村一部	新 久保 和也	090-2824-8318	出作前原・出作本町の一部 出作団地	吉原 幸夫	888-4169
ひぐらし団地・ハイクレスト高松 クリアガーデン多肥上町・他	本多 友恵	889-4956 (多肥コミセン)	出作本町・出作西・他	十河 由美子	888-0764
本村三部	五藤 千花	867-5216	多肥団地西・多肥団地東	妹尾 容子	880-0968
道佐古の一部・北原	池田 祥一	889-6890	南部・立石第一・立石	牧田 千栄	889-6872
道佐古の一部・中所	新 吉田 恭大	889-7730	横市・多肥南団地・妙同石 グリーンタウン多肥上町・幸南	水原 由比子	888-3606
上西・(出作北)	中原 洋二	889-0610	主任児童委員	平尾 ラミイ	889-0106
				久保 諭世	889-0805

*詳細については、多肥コミュニティセンター **087-889-4956** までお問合せください



社会福祉法人 高松市社会福祉協議会



ご相談・お問い合わせ

福祉に関するご相談は **087-811-5666**

介護に関するご相談は **087-806-0500**

高松市議会議員

橋本浩之



向春の候、多肥地区の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶びを申し上げます。平素は、一方ならぬご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて市議会議員として三期目の十年目が終わろうとしており、本当に月日の過ぎ去っていく速さに驚くばかりです。

昨年も色々な出来事がありました。一月一日には、能登半島地震、七月には、新紙幣が流通開始、八月には、パリオリンピックにおいて日下尚選手が金メダルを獲得、日向灘地震として南海トラフ巨大地震注意、九月には能登半島豪雨、又世界に目を向けると、大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手が、「50-50」を達成しNo.1プレーに選ばれました。そして、本年一月は、阪神淡路大震災から三十年、アメリカではトランプ大統領が再び就任、八月には太平洋戦争終戦から八十

年が経過となります。サンポートエリアには、あなぶきアリーナ香川がオープンし、四月には、徳島文理大学高松駅キャンパスが開学します。そのような中2025年は、所謂2025年問題がやってきます。団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、社会構造や体制が大きく変化する超高齢化社会を迎えることで、さまざまな分野に影響を与える事が予想されます。地元多肥地区に目を向けますと、地元住民の長年の願いであったコミュニティセンターの改築計画がようやく高松市の計画に搭載され着実に計画を進めています。又、ことでん太田駅仏生山駅間に計画されています新駅（多肥駅（仮称））は、令和八年度中の開業を目指しています。更に、日々工事現場を見渡すことが出来る、朝日町仏生山線（サンフラワー通り）の延伸工事は、今年度中に、宮川幹線に接続する雨水管渠の埋設を終え、次年度水道管の埋設工事に掛かる予定で、少しでも早く供用開始できるように、県や関係各局との協議を進めます。



駅前広場バス停

高松市社会福祉協議会

菰口和己

尾崎正子



多肥地区のみならず、こんにちは。私たちは、高松市社会福祉協議会地域共生社会推進室に所属し、高松市の委託事業を受けて「まるごと福祉相談員」と「生活支援コーディネーター」の二つの顔で多肥地区を担当させていただいております。

【まるごと福祉相談員】は、平成三十八年八月から勝賀エリア・香南地区の活動が始まり、令和三年十月から仏生山エリア・多肥地区がスタートしています。私たちは「まるごと福祉相談員」は、高齢者、障がい者、子ども・子育て世代、生活困窮などの分野を問わずお話を伺います。複雑化・複合化した課題を抱えていますが必要な支援が届いていない人や、支援に拒否的な人にも支援を届けることを目的としています。個人情報や秘密などを守りながら、お困りごとの課題整理を行い、各支援機関等へ連携を図りながらつなぐ支援を行います。大切なのは、ご本人等の気持ちに寄り添うことだと考えています。

活動を
紹介する
パンフレットも
あります



【生活支援コーディネーター】は、「地域支え合い推進員」とも呼ばれています。誰もが住み慣れた地域で自分らしく生活することを目指しております。多肥地区のいろいろなイベントに参加させていただきますと、ボランティアさん、参加させていただきますと、ボランティアさんの笑顔や優しい言葉に触れ、また、参加者の方の笑顔や感謝の言葉も聞かれます。とても居心地の良い空間をつくられており、両者どちらも必要なんだと改めて知りました。多肥地区の方々からは地域を愛し、より良くしていきたいという強い想いを感じています。その想いに応えられようよう全力で支援していきたいと考えています。

多肥地区民生委員 児童委員会協議会

会長 喜多康高



多肥地区の皆様、平素は多肥地区民生委員児童委員協議会の活動にご理解とご支援を頂き心よりお礼申し上げます。

多肥地区の人口と世帯数の増加は高松市内でも特徴的で、まだまだ増えている状況です。

多肥小学校、龍雲中学校とも四国一番のマンモス校となり、数多くの子どもたちが暮らす賑やかな地区です。安全に暮らすことができるよう、登下校時の見守り・交通安全や心の育成のために、朝の挨拶運動や夜間巡視にも参加しています。多くの若い世代が増える一方、一人暮らし世帯も多く、高齢者のみの世帯比率も高くなっています。一人暮らしや高齢者で希望のある方への定期的な見守り・安否確認にも重点を置いています。

また「さくらまつり」ではバザー出店をして、地域の皆様とふれあひながら、民生委員活動へのご理解とご支援をお願いし、民生委員同士の連帯意識を深めることにもなっています。

以前テレビで「学校には学級委員、地域には民生委員」というコマーシャルが流れていました。民生委員は地区の代表として、地域の方々と、行政や関係機関等の橋渡しをし、連絡・調整役をしています。毎日の生活で悩みや不安を抱えている方々の身近な相談窓口となり、民生委員が丸となり支援に繋いでいきますので、どうかお気軽にご相談ください。



多肥地区保健委員会

会長 鶴身仁美



多肥地区の皆様、平素は保健委員会活動に、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

人生百年時代を元気に生き抜くために、保健委員会では「のぼる健康寿命」をテーマに、健康で元気に暮らせる環境づくりに取り組んでいます。

まず、自分の身体の状態を知るため、年二回、春（五月）と秋（文化祭）に、健康チェック（骨密度・血圧・握力・体組成・足指力）を実施し、自分の生活習慣を見直す機会をつくっています。保健師さんにも協力して頂いて健康相談も行っています。あまり健康に関心のない若い世代の方々にも好評でした。

次に、フレイル予防には、三つの柱があります。健康的な生活には、感染症に気をつけながら「積極的に社会参加」「運動習慣をもつ」「栄養価の高い食事をしっかりと噛んで食べる」を楽しんで実践することが大切だとわかってきています。そのために、専門の医師を招いて健康講座やスポーツ指導員の方の指導の下、ストレッチや筋肉トレーニング等の体操教室を実施しています。

さらに、会員様には、暑い夏に敬老会の案内状を配布と共に地域の方々の見守りをして頂いています。何かに参加する時、仲間がいると、みんなに会いたいという気持ちが強くなり、継続のきっかけにもなり元気の源にもなります。最後に食生活に目を向け、ヘルスメイトさんを中心に身近な材料を使つての、野菜いっぱいバランスよい食事の献立等にも取り組んでいます。今年度は小学校にも協力して頂き親子クッキングも実施しました。親子で取り組む調理実習は、とても微笑ましい限りです。

今後とも、皆様健康で幸せな生活を送れるように努力して参りますのでご協力の程宜しくお願い致します。

赤十字奉仕団多肥分団

会長 富田京



令和六年度より日赤奉仕団多肥分団の会長を務めていただくなりになりました富田京です。多肥地区の皆様にはさくらまつりでの献血等にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

令和五年度より多肥小学校の防災クラブに参加し、先生活方、保健委員、防火クラブ、防災士の方々の協力を得て児童と共に防災について学んでおります。児童たちは水消火器を体験し、担架を作り、ゲームをし、防災食を作ったりしました。

今年度は防災カルタを製作し、児童に絵札・読み札を考えて貰い、地域の方々にも多くの手助けをいただきました。

十一月の多肥地区防災訓練では児童が考えた寸劇、防災クイズを繰り広げました。また、日赤ボランティアの方々と共に袋で作る非常食を作り、若いご家族に好評だったように思います。

毎月コミュニティセンターの草抜きや、年五回の日赤病院の受付のお手伝いも行っております。興味のある方は是非ご参加いただけると嬉しく思います。今後ともご指導ご協力の程よろしくお願い申し上げます。





敬老記念品 お渡し

令和六年、75歳以上の多肥地区在住の皆様にご長寿を祈念して記念品をお渡ししました。

長寿をお祝いする取り組みとして毎年行っている敬老記念品のお渡し。開催場所を14か所に設けて七年目となります。

金婚祝品 贈呈式

令和六年、金婚式を迎えられた13組のご夫婦のみなさま、おめでとうございます。

九月七日にコミュニティセンターで贈呈式を行いました。対象者の方にご列席いただき、高松市老人クラブ連合会からは賞状と金杯を、また多肥地区社会福祉協議会からは、お菓子とお花を贈呈させていただきました。



地域住民による支え合いサービス

見守りを目的とした地域での生活支援サービス（訪問型サービスB）

7年度の開始に向けて話し合い中です

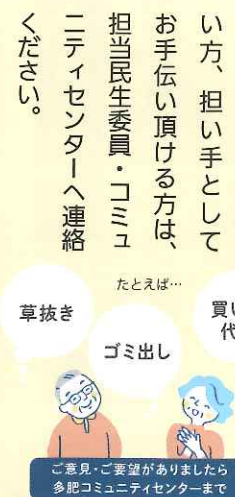
2月末頃 事業所名・サービス内容等決定

4月～7月 立ち上げ補助金申請

7月～8月 事業所届け出申請

9月 サービス開始予定

日々の生活の中でちょっとした困りごとを地域の人から援助してもらうサービスです。サービスを利用したい方、担い手としてお手伝い頂ける方は、担当民生委員・コミュニティセンターへ連絡ください。



「さくらカフェ」

お茶を飲みながらお話をすることで、地域の人との出会いやつながりの場になることを願って開催しています。出前カフェは、少人数でも対応します。



ラジオ体操

「子どもと地域をつなぐ事業」として昨年スタートしました。今年は、さくら公園、南部平成会館、東公園の3ヶ所で夏休みに開催しました。



本年も尊い寄付をいただき 心から御礼申し上げます

社会福祉事業にご寄付をいただいた方への
感謝状をお渡ししました。

感謝状 倉本晴子様 多田桂子様



本号は第40号の 節目の発行となります

これまでに社会福祉協議会に携わって頂いた皆様に
感謝する共に過去の行事を紹介いたします。

給食サービス
(高齢者と地域の交流事業)



桜の里高齢者ふれあいデー



敬老祝賀会



友愛訪問

安否確認や孤独感の解消を図るため
民生委員による見守りを行っています。

65歳以上の一人暮らしや寝たきりの高齢者宅を、
民生委員が訪問します。

今年も訪問を行い、粗品をお渡しさせていただきました。

※該当する方で、訪問が実施できていない方は、コミュニティセンターにご連絡ください。



子育て支援

育児を助け合える、子育てのしやすい地域を目指して、
コミュニティセンターで子育て支援活動を行っています。

- ママとベビーちゃんの音楽教室
- ママのリフレッシュヨガ

親子がふれあいながらさまざまな
音楽に触れながら楽しんでます！



- 「多肥っ子クラブ」チャレンジ教室

ポスター制作などさまざまなことに
児童と一緒に挑戦します。



- 餅つき大会

12月22日に毎年恒例の餅つき大会を
開催しました。



社会福祉協議会 の取り組み



多肥地区における社会福祉を目的とした、様々な取り組みをご紹介します。

サロン推進事業

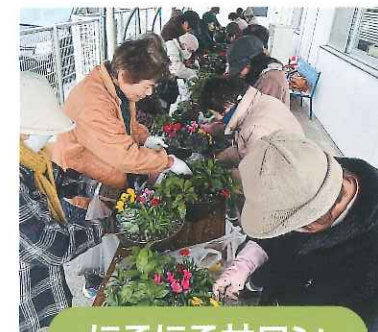
地域で孤立しがちな高齢者、子育て中の母親などの交流の場や、
仲間づくりのため、サロン推進事業を実施しています。

それぞれのサロンで着物のリメイクや、脳トレ・手芸・寄せ植え・歌やゲームなどさまざまな活動を行いました。
どなたでもご参加頂けますので、多肥コミュニティセンターまでお電話などでお問い合わせください。



さくらサロン

多肥コミュニティセンター



にこにこサロン

多肥コミュニティセンター



いきいきサロン

老人憩いの家

※本事業は、高松市社会福祉協議会からの助成金・赤い羽根共同募金の高齢者福祉事業、参加者会費を活用して開催しています。

百寿会活動助成&世代間交流

多肥百寿会連合会は、
高齢者の自主的な組織団体です。

- 公園等の清掃奉仕や交通キャンペーン参加



- グラウンドゴルフ、ゲートボール、カラオケ、そば作り
などの活動を通して、仲間づくり、生きがいと健康づくりを
目指しています



- 世代間交流として幼稚園や保育所の
子どもたちと一緒に活動



- 市老連スポーツ大会にも参加

